

アルコール・薬物・ギャンブル等の3つの依存症に対する総合支援のための対策を実施

3依存症共通の対策

アルコール依存症対策
薬物依存症対策
ギャンブル等依存症対策

- 依存症相談拠点設置(こころの健康センター)
- 依存症相談員の配置
- 依存症相談員による相談
- 依存症専門相談(専門医による相談)
- 依存症支援者育成研修事業
- 普及啓発・情報提供事業(市民向け講演会等)
- 依存症者家族支援事業
- 各区保健福祉センターにおける相談・支援
- 大阪市域版OAC(大阪アクションセンター)ミニフォーラムの実施
- 治療拠点及び専門医療機関の選定
 - 【治療拠点機関】大阪精神医療センター(3依存)
 - 【専門医療機関】大阪精神医療センター(3依存)・藤井クリニック(3依存)
小谷クリニック(アルコール)・悲田院クリニック(アルコール)・
にじクリニック(アルコール・ギャンブル等)

各依存症個別の対策

アルコール依存症対策

- 酒害教室
- 警察・医療機関との連携

薬物依存症対策

- 乱用防止の普及啓発

ギャンブル等依存症対策

- 当事者支援プログラム事業

ゲーム依存症対策

- 支援者の育成

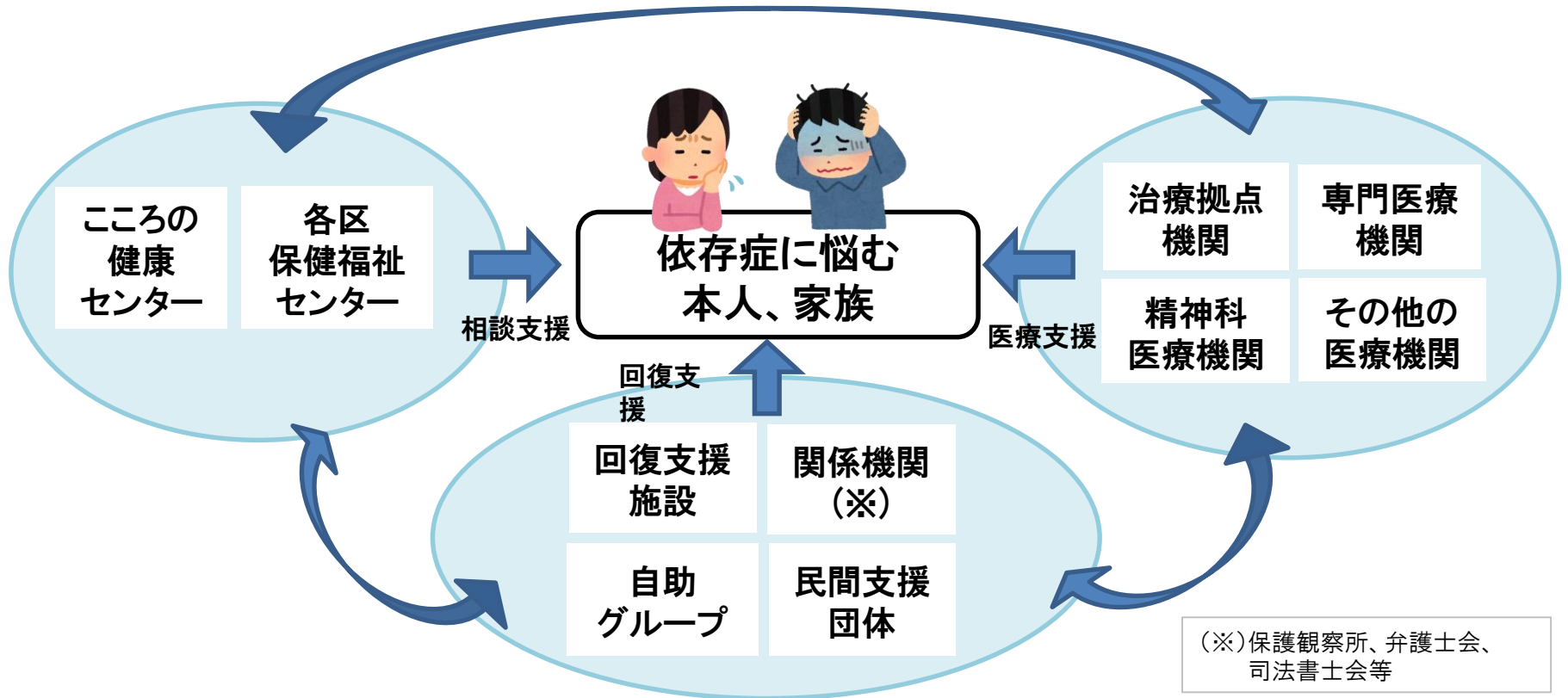
大阪府・堺市との共同事業

アルコール依存症対策
薬物依存症対策
ギャンブル等依存症対策

- 行政機関支援者向け研修事業
- 医療機関職員専門研修事業
- 依存症関連機関連携会議
- ギャンブル等依存症啓発事業
- 依存症土日電話相談(おおさか依存症土日ホットライン)

大阪市における依存症に関する支援体制

大阪府依存症関連機関連携会議、OAC(大阪アディクションセンター)、大阪市アルコール関連問題ネットワーク会議等を通して地域支援ネットワークの構築を図っています



依存症対策支援事業の取組実績

○本市単独事業

(1) 依存症相談員による相談業務

依存症相談員を配置し、開庁時間中に相談に応じている。

	アルコール	薬物	ギャンブル	その他	計
令和元年度	341	340	297	134	1,112
令和2年度	376	264	229	137	1,006
令和3年度	348	303	347	136	1,134

(2) 依存症専門相談

専門の医師による相談（予約制）を実施。

		アルコール			薬物			ギャンブル		
		男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
令和元年度	実	35	2	37	15	10	25	39	3	42
	延	35	2	37	19	13	32	41	3	44
令和2年度	実	18	4	22	7	5	12	14	2	16
	延	18	4	22	10	5	15	16	2	18
令和3年度	実	15	5	20	12	6	18	31	0	31
	延	15	5	20	15	6	21	31	0	31

(3) 依存症支援者育成研修事業

アルコール関連問題に係る支援者育成事業（「飲酒と健康を考える会」）

医療機関・地域包括支援センター・訪問看護ステーション・断酒会・AA・アルコール関連作業所等でアルコール関連問題にかかる支援者を対象に研修を実施。

	実施回数	参加者数
令和元年度	4	116
令和2年度	4	92
令和3年度	3	45

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回目は中止した。

(4) 普及啓発・情報提供事業

ア) 市民向け啓発講演会

市民を対象に依存症に関する知識の普及を目的にアルコール・薬物・ギャンブル等の依存症に関する講座を実施。

	アルコール		薬物		ギャンブル	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
令和元年度	2	111	2	112	2	100
令和2年度	2	70	2	46	2	26
令和3年度	2	61	1	14	0	0

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため薬物依存症1回目、ギャンブル依存症1回目、2回目については中止した。

イ) ギャンブル等依存症問題啓発週間（5月14日～20日）における取組み

① ホームページ上に啓発資料の掲載

大阪市こころの健康センターのパネル展示に代えて、大阪市ホームページ上に啓発資料を掲載した。

② リスティング広告の実施

特定の対象者（依存症に関連したキーワードの検索を行う者）に効果的な情報発信を行うためのYahoo!等を用いたリスティング広告を実施した。

*リスティング広告とは、検索エンジンの検索結果にユーザーが検索したキーワード（検索語句）に連動して掲載される広告

③ 各区、関係機関に啓発週間に関するポスターの掲示や大阪市依存症相談の窓口を掲載したチラシの配架を依頼した。

ウ) アルコール関連問題啓発週間（11月10日～16日）における取組み

大阪市こころの健康センターにおいて、啓発資料のパネル展示及び相談窓口を掲載したチラシの配架を行った。また、大阪市ホームページ上で啓発資料を掲載した。

(5) 依存症者家族支援事業

依存症に悩む人たちを支える家族のための教室を実施。

	アルコール		薬物		ギャンブル	
	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
令和元年度	3	49	3	18	2 (※)	19
令和2年度	2 (※)	29	3	11	5 (※)	23
令和3年度	3	33	3	7	6	53

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためそれぞれ1回開催中止

(6) ギャンブル等依存症回復支援プログラム事業

令和2年度より、本人を対象にギャンブル等にたよらない生活を取り戻すことを目指し、

1クール6回のプログラムを実施。

ワークブックを用いて、自身のギャンブル等の問題の整理、疾病の理解、ギャンブル等の再開防止に向けた具体的対処と今後の備え等を学ぶ内容。

	参加者数	うち修了者
令和2年度	5	3
令和3年度	5	3

(7) 大阪市域版 OAC ミニフォーラム

大阪市内の依存症支援に関わる支援機関や団体職員の方と顔の見える関係づくりを目指して開催。

- ・日 時：令和4年11月4日（金） 13:30～16:30
- ・場 所：エルおおさか
- ・内 容：専門医による講話、本人や家族の体験談、支援機関・団体の交流会
- ・参加者数：41名

（生活自立相談窓口、地域包括支援センター、障がい者基幹相談支援センター、医療機関、司法書士会 等）

○大阪府・堺市との共同事業

(1) 医療機関職員専門研修事業

依存症専門医療機関の選定条件の一つである「依存症治療指導者養成研修」として医療機関職員を対象に研修を実施。

	実施回数	参加者数
令和元年度	3	188
令和2年度	3	166
令和3年度	3	66

(2) 行政職員専門研修事業

ギャンブル等依存症相談に従事する行政職員を対象に研修を実施

	実施回数	参加者数
令和元年度	2	65
令和2年度	1	91
令和3年度	1	45

(3) ギャンブル等依存症啓発動画を作成し YouTube に掲載。

(4) 依存症土日電話相談（おおさか依存症土日ホットライン）

土日の昼間の時間帯（13：00～17：00）における電話相談を実施

（委託事業）

	相談件数
令和元年度	291
令和2年度	161
令和3年度	214